

平成 27 年 9 月吉日

病院施設担当者様 各位

一般社団法人香川県理学療法士会
一般社団法人香川県作業療法士会
香川県言語聴覚士会
香川県訪問リハビリ研修実行委員会
委員長 岩井伸幸

訪問リハビリテーション事例報告についてのお願い

拝啓 初秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てをいただき、ありがたく御礼申し上げます。

さて、このたび、訪問リハビリに特化し『活動と参加』に焦点をあてた事例集を整備することとなりました。厚生労働省を始め、様々な団体様に訪問リハビリテーションの有効性を伝えることを目的としており、現在一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団より各都道府県士会に向けて積極的な呼びかけを実施しております。香川県訪問リハビリ研修実行委員会におきましても、県内で訪問リハビリに従事されている皆様にご理解とご協力を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

本年度の症例提出期限は下記の3回を設けております。いずれに提出いただいても結構でございます。

【ご提出期限】

1) 平成 27 年 9 月末日 2) 平成 27 年 12 月末日 3) 平成 28 年 2 月末日

【ご提出書類】

◇事例報告書 ◇同意書

書類については香川県理学療法士会ホームページにてご確認ください。

【ご提出窓口】

ご提出は、下記事務局のメールアドレスへ E メールでお送りいただくか、郵送にてお送りください。

ご支援とご協力の程、心よりお願い申し上げます。

敬具

【お問い合わせ先】

香川県訪問リハビリ研修実行委員会事務局
阪本病院リハビリテーション科 松下圭一・前山梢
〒769-2602 香川県東かがわ市川東 103-1
E-mail : matsushita@idm-hcg.co.jp

同意書

私は、「財団法人訪問リハビリテーション振興財団 事例調査研究」の実施に際し、以下の項目につき十分説明を受け、その趣旨を理解いたしました。また、①いつでも同意を撤回できること、②そのことにより今後なんら不利益を受けることはないこと、③プライバシーの保護について配慮されていることを確認しましたので、自らの自由意志により本研究に協力し、参加することに同意します。

- 研究への協力の任意性と撤回の自由
- 研究の目的と方法
- 予想される効果および副作用
- 期間
- 費用負担に関する事項
- プライバシーの保護

■同意者（本人）：

同意日：平成 年 月 日

氏名（署名）

■同意者（代諾者）：

同意日：平成 年 月 日 本人との続柄（ ）

氏名（署名）

■説明者：

説明日：平成 年 月 日 職名（ ）

氏名（署名）

※本紙を2枚作成（コピー可）後、割印を施し、事例提供者・事例担当者、財団法人訪問リハビリテーション振興財団事務局の三者が保管する。

同意書の説明内容

1、事例調査研究の目的

リハビリテーション専門職に求められている「活動・参加」の具体的アプローチを知ること、より多くの「活動・参加」に資するアプローチ事例が生み出され、より多くの対象者に活力ある生活を提供することを目的とする。

2、事例調査研究の方法

全国で同様に事例を収集する。収集した事例は財団法人訪問リハビリテーション振興財団研修班にて分析し、事例集を作成する。

3、調査研究結果の利用方法

結果と事例集はリハ3団体の都道府県士会長およびリーダー、リハ3団体役員、厚生労働省担当部署、訪問リハビリテーションに関わる諸団体に提供する。

4、人権擁護と個人情報の保護について

事例の分析、事例集作成の際には個人を特定できる項目は「匿名化」し、対象者の人権擁護と個人情報の保護について最善の注意を払う。

5、研究への協力の任意性と撤回の自由

本依頼への協力は任意であり、拒否により対象者への不利益は生じないことである。また後日、データの削除を申し付けられた場合も速やかにデータの削除を行い、同様に対象者への不利益は生じないことを伝える。

6、研究協力の期間について

事例としてまとめるためには、これまでの記録をもとに記載を行う場合もあれば、今後数か月を費やして記録を行う場合が考えられる。各事例に対して必要な期間を対象者には説明を行う。

7、費用負担に関する事項

本活動に協力をいただくにあたり、対象者には費用の負担を課さないこととする。

8、同意書の取り扱いについて

同意書は2通作成、割印を施し、事例提供者と事例担当者が保管をする。また、一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団事務局は写しを保管する。

同意書の作成方法

※本紙を2枚作成(コピー可)後、割印を施し、事例提供者・事例担当者、財団法人訪問リハビリテーション振興財団事務局の三者が保管となります。

同意者(本人・代諾者)と説明者の同意書を2枚作成し、割り印を同意書の上部2枚をずらして施します。

① 同意者と②説明者の両者が割り印を押印してください。(添付図解)

その後、説明者が受け取った同意書をスキャンし・PDF ファイルで事例報告のメールに添付し、お送りください。

